

さ う ん ど て ー ぶ る て に す き ょ う ぎ じ っ し ょ う こ う

サウンドテーブルテニス競技実施要項

期日:令和7年5月31日(土)

場所:東和薬品RACTABドーム

1 競技規則

令和7年度の全国障害者スポーツ大会競技規則及び競技実施要項により行う。

2 競技方法

- (1)ブロック分けは、競技規則に基づき、障がい区分、年齢等により区分を分ける。
- (2)出場選手の少ないブロック(競技区分)は、別のブロック(競技区分)の者と一緒に競技をすることがあるが、順位の決定、記録の認定及び表彰は、それぞれのブロック(競技区分)別に行う。
- (3)5ゲームズマッチ(1ゲーム11ポイント3ゲーム先取)で行う。両競技者の得点が10ポイントに達した際は2ポイントの差をつけた競技者を勝者とする。タイムアウト及び促進ルールは適用しない。

3 競技用具

競技規則に基づき、使用球はオレンジ(40mmプラスチック)とし、卓球台はグリーンとする。

4 番号布(ゼッケン)

番号布は、主催者側が交付したものを使用し、背部に着用すること。

5 招 集

- (1)招集は、所定の場所で行うので、競技役員の指示に従うこと。
- (2)招集は、放送・掲示等で行う。試合コートに集合しない場合は、再度呼び出し等を行うが、10分を経過しても集合または確認できない場合は、棄権とする。

6 開始式

10:15より開始式を行うので、指定された場所に集合すること(予定)。

7 表 彰

各種目、1位、2位、3位の選手にメダルを授与する。

8 その他

- (1)下肢障がい者で義肢・松葉杖等を使用する者は、支障がない範囲で接触面にあてがう布・カバーを用意すること。
- (2)各自で用意したアイマスクを着用すること(アイシェードも可)。また、介助者同伴とする(競技会場へ介助者の入室は可但し、技術的なアドバイスは不可)。
- (3)競技用の服装については、日本卓球ルールに基づく。ボールが見えにくくなるようなデザインや色は使用できず、ボールの色と明らかに違う色でなければならない。ただし、審判長の許可があればその限りでないため、身体の障がいによりルールに定められた服装の着用が困難な者については申し出ること。